

築館地区

～誰もが住みやすい地域づくりを目指して～

《築館地区の状況》

令和4年1月31日現在

◆38行政区（人口：12,967人）

◆高齢化率 37.2%

栗原市地域支え合い築館地区推進会議



◎第1回：令和3年11月9日(火)

◎第2回：令和4年3月4日(金)

《構成団体紹介：15団体21名》（敬称略）

- ①栗原市社会福祉協議会築館支部
- ②(社福)迫川会いちょうの里
- ③医療法人社団畑山医院（高森ロマンホーム）
- ④(株)イークアル
- ⑤(株)長谷川新聞店
- ⑥築館郵便局
- ⑦地区社会福祉協議会
- ⑧行政区長会
- ⑨民生委員児童委員協議会
- ⑩コミュニティ推進協議会
- ⑪築館警察署 所在地交番
- ⑫新みやぎ農業協同組合築館支店
- ⑬築館地区ボランティア友の会
- ⑭栗原市築館・志波姫地域包括支援センター
- ⑮栗原南部商工会



平成30年11月、第2層協議体を設置し今年で4年目。「地域支え合いのために私たちに出来ること」をテーマに、各構成団体の方々を中心として話し合いを重ねています。

構成団体の取り組み紹介

社協築館支部事業「歳末見守りひと声運動」

今年度から栗原市社会福祉協議会が市内全域で取り組んでいる歳末見守りひと声運動。築館支部でも77歳以上の一人暮らし世帯の方を対象に、民生委員の方々を中心にゴミ袋とレトルト食品を配布し、見守り活動を行いました♪

築館支部委員とボランティア友の会で、協力して袋詰めをしました♪



袋の中身はこんな感じですよ♪

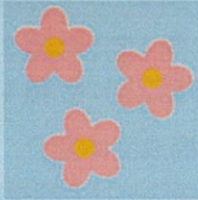


コロナ禍によって地域で集まることが出来ない現状が続いていますが、こうした見守り活動が地域の方々の交流と安否確認につながっています。

地域資源(お宝)紹介

実はこんなにたくさんあるんです！
～築館地区のお宝大公開～

西町地区社会福祉協議会



お茶っ

ボランティアの方々が歌や踊りを披露しました♪



地区住民の安否確認と現状把握のため、高齢者世帯を中心に除菌シートを配布しています。また、コロナ対策に配慮しながら、定期的にお茶っこ会の開催をするなどして、地域のつながりを大切にしています。

茅埴地区 パーク・ゴルフ



毎週火曜日、地区のビニールハウスでパーク・ゴルフの練習を行っています。ゴルフをしながら、地区住民と何気ないおしゃべりをするのが、毎日の楽しみになっています。

秋山地区 くりはら元気アツッ体操



毎週月曜日、くりはら元気アツッ体操を行っています。夏には地区の交流会として、お盆飾りの作成や、ゲーム大会を開催しました。日々の継続が地区住民の安否確認と健康維持につながっています。

富野地区 世代間交流



次世代への伝統文化の継承を目的に、毎年4地区合同で古代米の稲刈り体験を実施しています。地域の子供も達が地域の歴史を学ぶ貴重な機会となっています。また、様々な年代の方が参加され、地域の世代間交流の場となりました。

誰もがここで良かったと思える 若柳地区 をめざして

《若柳地区の状況》

令和4年1月31日 現在

◆40行政区（人口：11,365人）

◆高齢化率 39.6%

誰もが住みなれた地域で暮らし続けられるような仕組みの地域包括ケアシステム構築に向け、若柳地区では、既にある活動・資源を活かして、これまで長く継続して来たことを大切に守りながら、地域住民からの声を受け、地域支え合い若柳地区推進会議第2層協議体を平成30年9月13日に設置致しました。

地域の資源お宝とは？
住民から出たお宝

集いの場

お茶っこ会
朝の挨拶
集まり
共同作業
除草作業

自然

伊豆沼
田園風景
伝統文化
近くの神社

人材

区長さん
民生委員さん
ボランティア
長寿高齢者
その良さを
認める若者

《構成団体紹介：15団体18名》（敬称略）

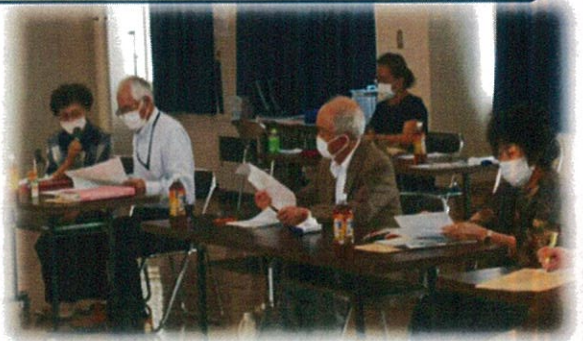
- ①(社福)宮城福祉会（さくらの里若柳）
- ②栗原市社会福祉協議会若柳支部
- ③(尙)松野屋家具店 ④若柳警察署
- ⑤若柳郵便局 ⑥理美容組合
- ⑦行政区長会 ⑧下町元気アップ会
- ⑨民生委員児童委員協議会
- ⑩新みやぎ農協協同組合若柳支店
- ⑪若柳地区老人クラブ連合会
- ⑫宮城いきいき学園卒業生10期会員
- ⑬若柳地区ボランティア連絡協議会
- ⑭ボランティア レインボーの会
- ⑮栗原市若柳・金成地域包括支援センター

地域が元気になるための話し合い
それが協議体です。

令和3年度 第1回地区推進会議 6月22日

地域包括ケアシステムは、住民の願いを叶える仕組みです。皆さんの叶えたい願いは何か、叶えるために何が近道かを発表し共有しました。叶えたいとの願いの裏には、悩みや課題が隠れていました。

それを共有し、知恵を出し合い課題解決につなぐ、その話し合いの場が地区推進会議です。普段の暮らしの中にある小さな支え合いと、話し合いの積み重ねが、願いを叶える近道。次回は皆さんの願いが叶った事の報告を聞いたら良いですね。



令和3年度 第2回地区推進会議 12月22日
（社協若柳支部地域福祉向上研修会合同開催）



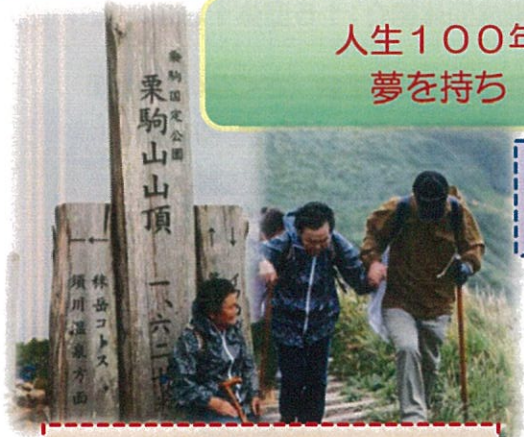
設立より、これまで11回の会議を開催し、住みなれた地域で暮らしていくために知恵を集結した「わいわいがやがや」となる話し合いを進めています。

協議体設置から4年、経過・報告も兼ね、生活支援体制整備事業の役割を再確認。
若柳地区の地域福祉推進に長く指導を頂いている講師を招き『高齢者よ役割を持って』と題した講話の中で、「高齢者は社会の担い手として大きな財産である。また、“普段通りと気にかけるだけ、日頃の関わりで何もしなくてもいい見守り”が何より安心・安全につながります。」と、今後迎える長寿社会との向き合い方のアドバイスを受けました。

コロナ禍でも

住みなれた地域の中には、隠れた小さな支え合いが・・・
普段の暮らしの中には、生きがいと健康維持の工夫が・・・
そんなお宝（資源）を若柳で沢山見つけました。

人生100年時代 もう歳だからとは言わずに
夢を持ち 役割を持ち 楽しく 自分らしく



80歳の挑戦
仲間に支えられ夢叶う
毎日眺める乗駒山登頂達成

今でも毎日仕事で多忙な88歳
一人暮らしでも 一人じゃない
みんなが 気にかけて 声かけてくれるから



生涯現役
バスガイド歴60年
今は地域のお宝をご案内



90歳をリーダーに元気アップ体操
ご近所さんが一緒だから続けられる



驚くなかれ
97歳の魔術師
地区サロン会での
手品の披露に
高校生が釘付け

若柳で見つけた つながり スナップ写真集
お互い様 助け 助け合い だからここ（若柳）がいい

介護福祉士を目指す
迫桜生は、地域の
為に役に立ちたいと、
フレイル予防や地域の課題探
しと対策に奮闘中
です。



もしもの避難の時も
寄り添い 支え合い 一番の安心



息子・娘には
会えないけれど
ご近所さんから
カーネーション
「嬉しいね～」



仲間と会えないコロナ禍
写真で全員集合
「みんな変わらず
元気そうでよかった」

第2層協議体は、地域にある「お宝」と「お宝」を繋ぐ場として
そして、知恵を集めて磨きをかける場
これからも、地域の皆さんと一緒に「お宝探し」はじめましょう！



栗駒地区

“支え合いのあられる地域を目指して”

《栗駒地区の状況》

令和4年1月31日現在

◆50行政区(人口10,011人)

◆高齢化率 44.9%

「栗原市地域支え合い栗駒地区推進会議」を開催しています。つながりや支え合いなど、地区のお宝を共有し、わいわいがやがや話し合いを重ね、誰もが安心して住み続けられる地域を目指します。



《構成団体紹介 14団体 16名》(敬称略)

- ①栗原市社会福祉協議会栗駒支部
- ②(社福)栗駒峰寿会 愛光園
- ③(社福)KTK 福祉会 ルグネット岩ケ崎
- ④(株)一枿
- ⑤新みやぎ農業協同組合 栗駒中央支店
- ⑥行政区長会
- ⑦民生委員児童委員協議会
- ⑧地区社会福祉協議会
- ⑨栗駒郵便局
- ⑩栗駒地区老人クラブ連合会
- ⑪栗駒ボランティア連絡協議会
- ⑫栗原市栗駒・鶯沢地域包括支援センター
- ⑬栗駒鶯沢商工会
- ⑭若柳警察署栗駒交番

長生きの秘訣は！趣味を生かして自分時間を満喫すること！



空いている時間を有効に使い、読書やぬり絵を楽しむ山口地区千葉さん。綺麗に出来上がったぬり絵は施設などへプレゼントし喜ばれています。



まずは挑戦！卓球、バレーボール、踊りと健康のために楽しみながら日々過ごしている上小路下地区西村さん。毎日、予定があることが元気の源！

昔着ていた着物で人形や壁掛けなどを作っている八幡地区加藤さん。時には友人と一緒に教え合いながら作ったりと友人と過ごす時間が何よりの楽しみです。





コロナ感染症予防対策を行い出来ることを出来る範囲で取り組みました。

発見！！栗駒地区のお宝！！

地域の子とも達と一緒にさつま芋堀り体験

町田地区社会福祉協議会



毎年恒例の世代間交流事業。さつま芋堀りを一緒に楽しみ、芋掘りの後は屋外でのレクリエーション。出来ることを工夫し、地域の方々も童心に戻り取り組みました。一緒に活動することでつながりをより一層深める機会となりました。

菱の実会



日頃から続けている活動が元気の源！一緒に楽しむ仲間がいること、一緒に笑い合える場所があることが長生きの秘訣につながります。

山口手芸の会

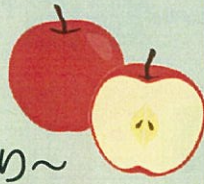


気心知れた仲間同士、趣味を生かした制作活動やレクリエーションを楽しみます。この日は年に1度の作品展示会。沢山の作品がこれからの活動意欲につながります。



・今ある活動を大切に継続すること、それが住み慣れた地域で暮らし続ける近道・

高清水地区



～住民みんなが笑顔になれる地域づくり～

《高清水地区の状況》

令和4年1月31日現在

◆13行政区(人口:3,463人)

◆高齢化率 39.7%

栗原市地域支え合い高清水地区推進会議

地域の様々な関係機関の方を構成員に、「地域が元気になる話し合いの場」として、地区推進会議を開催しています。今後も高清水に寄り添った内容で話し合いを続けていきます。

◆第1回：令和3年7月21日(水)
テーマ「今の地域とこれからの支え合い」



◆第2回：令和3年11月5日(金)
テーマ「高清水で暮らし続けるために」



《構成団体紹介：18団体20名》(敬称略)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ①栗原市社会福祉協議会高清水支部 | ⑩築館警察署 高清水駐在所 |
| ②(社福)豊明会 桂葉 | ⑪地区社会福祉協議会 |
| ③瀬峰高清水地域在宅介護支援事業連絡協議会 | ⑫高清水地区自治会 |
| ④高清水郵便局 | ⑬高清水地区老人クラブ連合会 |
| ⑤新みやぎ農業協同組合 高清水支店 | ⑭高清水地区ボランティア連絡協議会 |
| ⑥行政区長会 | ⑮栗原市瀬峰・高清水地域包括支援センター |
| ⑦民生委員児童委員協議会 | ⑯栗原南部商工会高清水支部 |
| ⑧栗原市食生活改善推進委員協議会高清水分会 | ⑰美容組合築館支部 高清水地区 |
| ⑨高清水地区婦人会 | ⑱NPO法人 G. Fマロン |

コロナ禍の今、自分たちに出来る事から始める！！

～会員たちで意見を出し合い、事業を再開～



今年度から、地域内清掃活動と健康教室を新たな事業として行っています。思うように活動が出来ない時こそ社会参加、集まりの場を大切にと会員たちで考えた活動は、地域貢献やフレイル予防にもつながっています。

※フレイルとは、健康な状態と介護が必要な状態の間(虚弱状態)のこと。



高清水地区婦人会 [交流・健康維持]

コーディネーターが見つけたお宝紹介



7区自治会【防災・つながり】



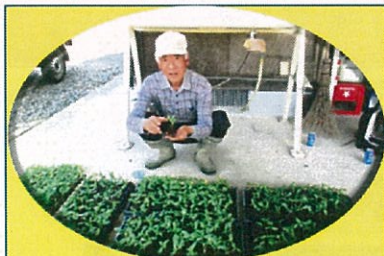
コロナ禍での防災訓練を開催。36名の住民も参加し、初期消火・炊き出し訓練等行いました。消防からの講話もいただき、日頃から防災意識を持ち、近所とのつながりや助け合いが大切だと再認識する訓練にもなりました。

2区地区社会福祉協議会【介護予防・楽しみ】

地域住民の集まりたいとの声から、2区地区社協会長が中心となり、健康教室を開催。健康講話の後には、フラワーアレンジメントやリース等も作成しました。住民同士わいわいと交流を楽しみ、集いの場の大切さに改めて気付く事ができました。



高清水地区のひまわりのWA！【交流・つながり】



くりはら・ひまわり・げんきプロジェクトのため、ひまわりの苗を作り自宅の畑に約160本を植栽した沼倉さん。



沼倉さんの苗が、桂葉にある畑を借りての植栽活動へとつながり、有志が集まった方々の新たな交流の場になり、今まで関わり無かった住民たちの輪を広げるきっかけになりました。

また、各地区でも植栽を行い、コロナ禍での住民たちの交流の場になりました。

一 迫 地 区

～支え合い・助け合いの地域を目指して～



《一迫地区の状況》

令和4年1月31日現在

◆33行政区(人口6,775人)

◆高齢化率46.0%

【栗原市地域支え合い一迫地区推進会議開催】

第1回：令和3年 6月4日(金)

第2回：令和3年12月7日(火)

「地域が元気になるための話し合いの場」 協 議 体



第1回推進会議では、「コロナ禍の中、安否確認に対する各団体の取組み状況について」をテーマに開催。つながりを切らさない工夫等について話し合いを行いました。

助け合い・支え合いの地域づくりを目指し、協議体メンバーで智恵を出し合い、今後も話し合いを続けて参ります。



第2回推進会議では、一迫支部、地区社協関係者、協議体構成団体合同での開催。認知症について正しく理解し、何気ない日々の暮らしの支え合い、見守り、声掛けをし、地域全体で認知症の方を支え、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう共通の理解を深め情報共有しました。

《構成団体紹介：20団体20名》(敬省略)

- ①栗原市社会福祉協議会一迫支部
- ②(社福)宮城福祉会 山王 ③一迫郵便局
- ④(NPO)みやぎ身体障害者サポートセンターころんぶす
- ⑤デイサービス大東 ⑥地区社会福祉協議会
- ⑦新みやぎ農業協同組合一迫支店
- ⑧行政区長会 ⑨地区民生委員児童委員協議会
- ⑩コミュニティ推進協議会 ⑪狩野魚店
- ⑫一迫地区老人クラブ連合会 ⑬(有)耕佑
- ⑭いちばさま地区ボランティア連絡協議会
- ⑮栗原市一迫・花山地域包括支援センター
- ⑯(有)キクチ建材ゆうゆう工房
- ⑰一迫花山商工会 ⑱築館警察署一迫駐在所
- ⑲(社福)栗原秀峰会 パン工房いそっぷ
- ⑳(有)グロリア・プランニング
介護いつくしみの家

【栗原市社会福祉協議会一迫支部】

小さな支えが大きな絆に！！

一迫支部では地区社協会員と一緒に、一人暮らし高齢者宅へ訪問する「見守り支援事業」を行っています。定期的に見守りを行うことで、支え合いのネットワークが生まれ、安心して暮らせる地域づくりにつながっています。



コーディネーターが見つけたお宝紹介！！



《姫松地区老人クラブ「長生会」》 つながりを大事に！！

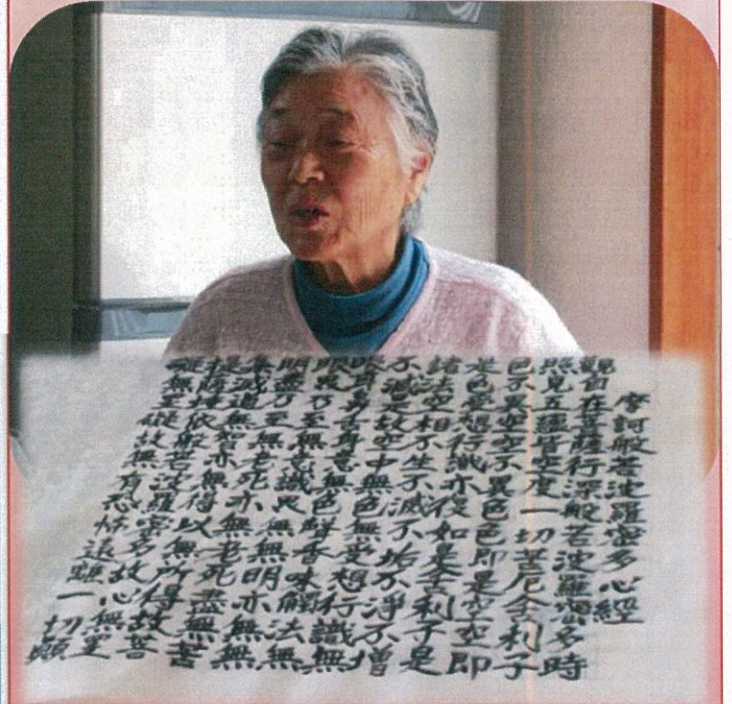


本沢・一本松・片子沢の3地合同老人クラブ「長生会」のスポーツ大会が開催されました。企画・運営等会員同士協力し合いながら「ボッチャ」に挑戦。真剣に、時に笑いありと楽しみながら競技に取り組みました。地区を超えた住民の交流の場となり、つながりが生まれました。



《金田中町地区 佐藤さん》 般若心経で集中！！

毎朝、般若心経を唱えることから1日が始まります。毎日2回の散歩やぬり絵、ペタンク等の趣味を持ち、忙しく過ごしていると話す佐藤さん。写経もすることで集中力を高め、良い姿勢を保つことが、若さの秘訣にもなっています。



《高橋下地区 生け花教室》 お花で心を豊かに

日本の伝統行事、きれいなお花とともに新年を迎える準備として、生け花教室を開催。講師の先生から基本ルールを学び、お正月らしい華やかなアレンジメントににっこり。伝統行事を守り、お花でつながる地域の輪が出来ました。



《嶋躰地区、高橋上地区 W 佐藤さん》 趣味を活かし、楽しみのお裾分け



同じ趣味を持つ2人が、デイサービスで意気投合し、指先を器用に使いながら、おりがみ等で制作に取り組み、施設内を華やかに。趣味を活かし、自分自身の健康のため、皆さんに見てもらえる喜びを生きがいにしています。





瀬峰地区

《瀬峰地区の状況》

令和4年1月31日現在

◆17行政区(人口:4,115人)

◆高齢化率 40.9%

～ずっと住み続けたい瀬峰をめざして～

栗原市地域支え合い瀬峰地区推進会議



《構成団体紹介：17団体20名》(敬称略)

- ①栗原市社会福祉協議会瀬峰支部
- ②(社福)白珠会 白鳥苑
- ③瀬峰高清水地域在宅介護支援事業連絡協議会
- ④行政区長会
- ⑤築館警察署瀬峰駐在所
- ⑥民生委員児童委員協議会
- ⑦瀬峰郵便局
- ⑧瀬峰婦人会
- ⑨新みやぎ農業協同組合瀬峰支店
- ⑩瀬峰地区老人クラブ連合会
- ⑪地区社会福祉協議会
- ⑫瀬峰地区ボランティア連絡協議会
- ⑬栗原市瀬峰・高清水地域包括支援センター
- ⑭(医)仁泉会 せみねの丘
- ⑮栗原南部商工会瀬峰支所
- ⑯栗原市立瀬峰小学校
- ⑰栗原市立栗原南中学校

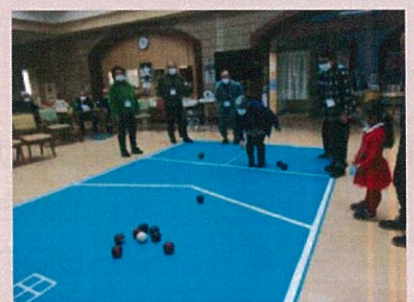


瀬峰地区がより良い地域となる為に協議体では互いにつながり、話し合いを進めていきます。

構成団体の取り組み紹介



介護老人保健施設 せみねの丘 身近な施設に 地域とのつながりづくりへ



地域住民とのつながり作りに日曜限定で交流事業のためのスペースを開放し、地区行事の企画も一緒に進めています。健康セミナーやポッチャ体験などは参加者も多く、会話と笑顔が増えて地区内のつながりも広がりました。今後も継続されて地域と施設のつながりが身近なものとなることで、より良い地域づくりに活かされていきます。



瀬峰地区

地域のお宝



新型コロナウイルス感染症予防の為、マスク着用、手指の消毒、互いに距離を保つ等感染対策を心がけながら健康維持や介護予防、安否確認などの活動に取り組んでいます。



上富 白寿会



野沢 あじさい会



泉谷 あすか



下田 ひまわり会

健康教室・お茶っこ会

みんなで集まり、体を動かすこと、手先を動かすことが、健康維持、介護予防につながります。

なにより地域の人とのつながりが笑顔と元気のもとになっています。



宮小路原 さわやか体操の会



瀬嶺 すみれ会



中藤沢 福寿草の会



下藤沢 長寿会

安否確認

気にかけて、声をかけ合うことが、いざという時に活かされるつながりづくりになり、安心できる暮らしにつながります。



鶯沢地区

～支え合う地域づくりをめざして～



《鶯沢地区の状況》

令和4年1月31日現在

◆8行政区（人口：2,097人）

◆高齢化率 48.0%

《構成団体紹介：17団体17名》（敬省略）

- ① 栗原市社会福祉協議会鶯沢支部
- ② （社福）宮城福社会 うぐいすの里
- ③ 新みやぎ農業協同組合美容室
- ④ 行政区長会
- ⑤ 民生委員児童委員協議会
- ⑥ 鶯沢地区住民自治推進協議会
- ⑦ 新みやぎ農業協同組合鶯沢支店
- ⑧ 地区社会福祉協議会
- ⑨ 鶯沢郵便局
- ⑩ 鶯沢地区老人クラブ連合会
- ⑪ 鶯沢地区ボランティア友の会
- ⑫ 栗原市栗駒・鶯沢地域包括支援センター
- ⑬ 若柳警察署鶯沢駐在所
- ⑭ 栗原市消防団鶯沢地区団
- ⑮ 鶯沢婦人会
- ⑯ 栗駒鶯沢商工会
- ⑰ 栗原市立鶯沢小学校

栗原市地域支え合い鶯沢地区推進会議

『地域が元気になるための話し合いの場』

知恵を出し合い、情報共有を大切に、誰もが安心して住み続けられる地域を目指します。



～好きな事を続けることが生きがい！～



健康のために散歩をすること、趣味を楽しむことなど、自分のペースで毎日無理なく続けることが「元気の源」♡継続することが健康維持につながり、生きがいになっています。
好きなことをする時の皆さんの表情が、生き活きとしていますね！

～鶯沢地区のお宝～



堰根若返り会



自分の地域
が仲間が
一番好き!

仲間と体を動かし、おしゃべりをすると、心も体もリフレッシュ！参加することで、生きがいや介護予防につながっています。



日向老人クラブ長寿会



気心知れた仲間同士で集まると、何気ない話しても大盛り上がり。つながりをより一層深める、憩いの場となっています。



駒場下老人クラブ寿会



「お誕生日会」では、歌や踊りで会場は賑やかに！楽しい交流の場となり、仲間と過ごす大切な時間となっています。



秋法上老人クラブ不老会



楽しいから
こそ活動を
続けられる

青空の下、桜の花を見ながら体を動かすと、気分も最高です。みんなと一緒に活動し、体力維持に努めています。



金成地区

～暮らしやすい地域 金成をめざして～

《金成地区の状況》

令和4年1月31日現在

◆25行政区(人口:6,171人)

◆高齢化率 42.4%

栗原市地域支え合い金成地区推進会議

◎第1回:令和3年7月29日(水) ◎第2回:11月30日(火)



新たな協議体メンバーも加わり、和気あいあいとした雰囲気の中、みんなが暮らしやすい地域づくりを目指し、話し合いを続けて参ります。

《構成団体紹介：18団体20名》(敬称略)

- ①栗原市社会福祉協議会金成支部
- ②(社福)まりやの郷 金成の家
- ③(株)晴耕雨読デイサービスケアスタ中町
- ④沢辺本多薬局
- ⑤新みやぎ農業協同組合金成中央支店
- ⑥行政区長会
- ⑦民生委員児童委員協議会
- ⑧地区社会福祉協議会
- ⑨金成郵便局 ⑩沢辺郵便局 ⑪有壁郵便局
- ⑫オレンジカフェひよっこ
- ⑬金成地区老人クラブ連合会
- ⑭金成地区ボランティア友の会
- ⑮若柳金成商工会
- ⑯栗原市若柳・金成地域包括支援センター

NEW ⑰(株)沢辺佐藤新聞店

NEW ⑱若柳警察署金成駐在所

構成団体と地域の交流紹介～小さな支え合い・大きなつながり～



ケアスタ中町&中町長寿会 (老人クラブ)

・老人クラブさんからの希望に応え、施設説明会を開催。訪問をきっかけに、施設利用者さんと老人クラブ会員さんの交流も図れ、今後も交流活動を続けて行く計画です♪



沢辺佐藤新聞店&商工会& 高齢者生きがい活動支援通所事業

・生きがい利用者さんが、商工会主催の絵灯籠作りへの協力をきっかけに交流。後日、新聞店さんが生きがい活動取材し地元新聞に掲載しました!



民生委員児童委員協議会& 金成駐在所&社協金成支部

・支部主催の歳末見守りひと声運動に、民生委員さんと駐在所さんが協力して77歳以上在宅の一人暮らし高齢者世帯等を訪問。地域一体となり取り組みました!



地域で子どもを守り、育てます！

～「ふれあいのまち金成」には地域の先生がたくさん～



金成地区陶芸愛好会・金成幼稚園

日々の陶芸作りで得た技術を活かし、園児と一緒に卒園記念品づくり。園児たちの可愛い笑顔と笑い声は、会員の活力となっています。



小堤地区鈴木さん・金成幼稚園・金成小中学校
地域の特産品「りんご」の成長を子ども達に伝え、交流を図っています。季節の行事が皆にとって、毎年の楽しみとなっています。



ゲンジホテルの里を守る会・金成小中学校

ゲンジホテルの保存活動を20年以上続けており、活動を通じて子ども達が郷土愛を持つきっかけ作りへつなげています。地域のお宝を、世代を超えて守っています。



沢辺下地区環境保全会・金成小中学校

今年度から小学校と一緒に活動し交流を図り、昔から受け継いだ米作りの知恵や文化を丁寧に伝えています。伝統を受け継いでもらう喜びが、新たな生きがいとなっています。



たてやま安全安心見守り隊

子ども達の登下校の見守りを10年以上続けています。バスを待つ時間は世代を超えた憩いの場となり、楽しい会話が飛び交います。



有壁2地区中村さん

毎朝スクールバス停付近の交差点に立ち、子ども達が安全に登校できるよう見守りをしています。顔の見える関係が安心な暮らしへとつながっています。

子どもたちとの交流を通じ地域で活躍されている皆さん。活動は生きがいとなり、子どもたちの笑顔から元気ももらっています。地域コミュニティの良さが「自分が育った地域に誇りを持ち、地域が好き」と言える暮らしにつながっています！

志波姫地区



【志波姫地区の状況】

令和4年1月31日現在

- ・17行政区・人口6,626人
- ・高齢化率 36.2%

～それぞれの活動が地域の支え合いに～

栗原市地域支え合い志波姫地区推進会議



第1回:令和3年10月22日(金)



第2回:令和4年1月26日(水)

第1回目のテーマを「コロナ禍の中、今出来る見守り活動について」、第2回目を「見守りを必要とする人達を地域でどのように支えていくか」とし、話し合われました。見守りを必要としている人や支えていく方法は、地域によりさまざまです。地域内で見守り活動の必要性を再確認し、継続するために出来ることから行うことが大切であることを情報共有しました。

＜構成団体紹介：23団体26名＞（敬称略）

- ①栗原市社会福祉協議会 志波姫支部
- ②社会福祉法人千葉福祉会
- ③特定非営利活動法人虹の駅
- ④ディサービス希望館
- ⑤地区社会福祉協議会
- ⑥(株)み鶴
- ⑦介護タクシーJust
- ⑧(有)相馬食品
- ⑨新みやぎ農業協同組合志波姫支店
- ⑩行政区長会
- ⑪民生委員児童委員協議会
- ⑫志波姫地区コミュニティ推進協議会
- ⑬志波姫地区健康づくり運動推進サポーター
- ⑭志波姫郵便局
- ⑮築館警察署志波姫駐在所
- ⑯志波姫地区老人クラブ連合会
- ⑰志波姫ボランティア連絡協議会
- ⑱栗原市築館・志波姫地域包括支援センター
- ⑲栗原南部商工会志波姫支所
- ⑳くりはら振興株式会社
- ㉑イオンスーパーセンター(株)栗原志波姫店
- ㉒志波姫地区婦人会
- ㉓(医)やまと在宅診療所栗原サテライト

栗原市社会福祉協議会志波姫支部

「歳末見守りひと声運動」

～住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように～

栗原市社会福祉協議会で、今年度から市内全域で取り組んでいる「歳末見守りひと声運動」。志波姫支部では、各地区社協の皆さんに協力をいただきながら、地区内の75才以上一人暮らし高齢者世帯を対象に実施しました。

支部委員が事前に配付物の準備ボックスティッシュとゴミ袋を準備しました。



お茶飲みや話し語りしながら、日頃の様子を確認しました。



元気にしていましたか？



訪問後、地区社協の会長さんから「10日も話しをしてない方もいた。今後は見守り活動を地域でも行っていきたい」と話されていました。この事業がきっかけに地域の支え合い活動につながっています。



民生委員さんにも同行していただきました。



地域のお宝紹介



スカットボールで仲間と交流
上区住民の皆さん



コロナ禍で自宅で過ごすことが多い中、久しぶりに集まり交流。気心知れた仲間との話し語りがお互いの情報交換の場になり、健康維持につながっています。

ゲームしながら健康維持に
大平区老人会



長年交流のある仲間が久しぶりに集まりゲームで汗を流し、情報交換しながら楽しく過ごしています。参加することで楽しみや安否確認につながっています。

ひまわり植栽が集いの場に
石川さんと仲間たち



ひまわり植栽をきっかけに集まる機会が増えました。地域のお茶っこ会は開催されない中、少人数の集まりが、お互いの情報交換の場になり、安否確認にもつながっています。

日頃から気にかけて合う友人
小野寺さんと三浦さん



作品は社協志波姫支所に展示しています。

日頃からお互いの家を行き来し、体調がすぐれないと聞けば、野菜や煮物等を持参し様子を見に駆け付ける仲です。お茶飲みしながら得意の小物作りもお二人の楽しみになっています。



花山地区

～いつまでも花山で暮らし続けるために～

《花山地区の状況》

令和4年1月31日現在

◆14行政区（人口：913人）

◆高齢化率 56.7%

栗原市地域支え合い花山地区推進会議 開催

【開催日】 *第1回 令和3年7月28日（水）
*第2回 令和3年12月9日（木）

《構成団体紹介：17団体17名》（敬称略）

- ①栗原市社会福祉協議会花山支部
- ②（社福）豊和会 しゃくなげの里
- ③（一社）はなやまネットワーク
- ④行政区長会
- ⑤民生委員児童委員協議会
- ⑥郵便局
- ⑦老人クラブ連合会
- ⑧ボランティア連絡協議会
- ⑨栗原市一迫・花山地域包括支援センター
- ⑩婦人会
- ⑪花山小学校協働教育推進委員会
- ⑫栗原市地区更生保護女性会花山分会
- ⑬栗原市食生活改善推進員協議会花山分会
- ⑭生活改善クラブ
- ⑮栗原市立花山診療所
- ⑯（有）花山造園緑化建設
- ⑰築館警察署花山駐在所



第1回は「つながりを切らさない地域づくりを考える」、第2回は、花山支部・地区社協研修会と合同で「生活支援体制整備事業について」情報共有を図りました。いつまでも暮らし続けられる地域を目指し関係機関が集まり、今後も地域支え合い活動の情報共有や知恵を出し合っていきます。

・・* 世代を越えたつながり *・*・*

《花山地区高齢者生きがい活動支援通所事業・花山小学校3・4年生交流》



花山小学校で、福祉教育学習推進事業の一環として年に1回行っている交流事業。生きがい活動の利用者と一緒に布団を畳んだり、レクリエーションで楽しい時間を過ごしています。

利用者は、子ども達から元気や活力をもらい、子ども達は利用者に関わることで、思いやりの大切さを学ぶ機会になっています。

花山のお宝紹介♪

* 宿・程野地区合同しめ縄づくり *



12年以上続いているしめ縄づくり。松ノ原地区の方が先生として教えてくれており、地区住民同士の交流の場にもなっています。しめ縄づくりを通して、地域のつながりの輪が広がっています。

* 生活改善クラブ 白萩会 味噌作り *



長年続いている味噌づくり。手作りの味噌はとても美味しいと、おすそ分けした方からも好評とのこと。また、多世代が集まり一緒に活動することで、昔からの知恵を次世代へつなぐ場にもなっています。

* 花山ペタンク愛好会 *

お茶っこ飲みも楽しみの
ひとつだっちゃん♪



毎週水・土曜日にミスバショウ公園で活動しており、12月からは雪が降っても活動出来るようにと、松ノ原集会所で行っています。最高齢は94歳男性で元気に参加しています。週2回みんなと一緒に活動することで健康維持につながり、日々の楽しみになっています。